

芦屋市弘報

所長 蔵 KK
副所長 増 KK
発行所 芦屋市西田塚
編集人 西田塚
印刷所 田塚
毎月一回 20日発行 定価 2円

「防災」と「新生活」

9月20日まで

たゞ災害や伝染病の発生が多い夏。今年はそのみか世は深刻な不況に見舞われています。暑いからとてなおこの上、心をゆるめてはどうか結果になるかしれません。

そこで兵庫県ではさる7月20日から9月20日までの2カ月間、「防災」と「新生活」を重点に、全県下にわたって県民夏期運動を展開することになりました。

昭和29年度県民夏期運動

防災運動として新しい生活態度を養い、合理的な生活を実行しようとする。①県下各地で臨時水防訓練を行い災害に備える。②登山海水浴などレクリエーションの奨励。③青少年の不良化防止と健全な生活の育成。④回虫、ハエ、ネズミの駆除と伝染病の防止。⑤食品衛生の知識をひろめ食中毒の防止。⑥不況克服のため安定経営確立運動。その他貯蓄、生産増強等々の運動が強力に推進、展開されます。

事を行って、われわれの手でわれわれの郷土を災害から守ろうという運動です。また夏期新生活運動とは、健康の増進を図り、不屈の自立精神をよび起す。

風景入スタンプ

芦屋郵便局にこんど図のような芦屋風景の入った日附印が備えられました。ご希望の向には、お差出しになる書状、はがき、または記念のために紙片に貼布した五円以上の切手に消印しますから本局窓口でお申下下さい。



市・縣民税 第二期分 納期限 八月三十一日 固定資産税 第二期分 督促納期限 八月三十一日

芦屋市民の皆様もどうかこの運動の趣旨をくみ、当市でも展開されます諸行事に、御参加、御実践、御協力願いたいと存じます。その推進に努めます。内外情勢ますますきびしいとき、県民一人一人の自覚による自主的運動こそ、このきびしい

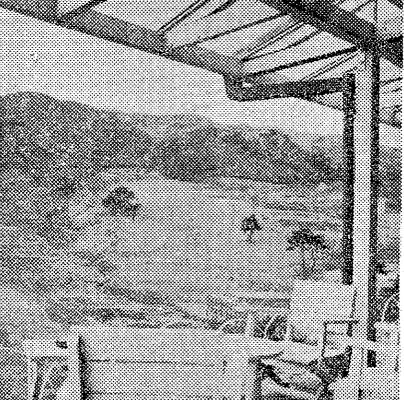
同じ買うなら 芦屋の煙草を

さきほどの地方税法の改正により、たばこ消費税が新設されました。芦屋市内のたばこ小売店の売上価格の10115が、芦屋市の収入となることになりました。そのこの税収は年間約一千四百万円が見込まれています。これに対しその実収額は、四月七九二千円、五月八八千円、六月七八八千円と今までのところ年間収入見込額に対し二・七%しか当っていません。

たばこの売上高がもう一つ伸びないのはいかぬか？、これは恐らくは、市民の多数の方々が、毎日大阪、神戸等市外でお勤めになつておられる関係上、出先でお求めになる場合が非常に多いからだと思います。だが皆様！こゝでお考え下さい。たばこの値段はいくらでも同じです。たゞ何処で買ったかによって、ほんの一寸解と御協力をおねがい申上真に市民生活を営まれる皆



「何しろ面積が三十万坪もあるその管理だけでも大変です。」 「そりやー難工事でしたよ。第一、自動車道路からつけねばならない。」「成程」と先刻通つて来た奥池道との分れから、急な坂道を上り、八ホールを廿七年八月一日に完成した。改良工事やつと先日完成した位です。これは海抜四二五米阪急芦屋川より五軒をさる六甲山中花原のゴルフ場、しようしやなコテージ風の巨大な山塊だ。火こそ吐かぬ凡そ百米はあろうかとみえる高さから、リンクス全体をグッとヘイゲイしてはいる。中央を限つて西にインコース、東にアウトコース、夫々九ホールのグリーンには紅白まんだらラビラひるが打つてはいる。音が高原の静寂を破る。絶えまないひびくらしの思い出したような山時鳥の囀り、この儘じつとしていてはいる。この底へ沈んでいきそうなのが、これはどうしてか、このまな所が内にあるのをごまかす知内には、ゴルフ趣味の有無にかかるとして、宜しく一度ハイキングにお出かけをすすめたい。



「実際の現われなものです。それ故に民主政治に於ける旗じるしである民意尊重、公表公開並びに人民への奉仕等の諸原則は、そのまゝ民主政治の申し子である弘報業務のバックボーンでもなければなりません。前述しましたように、市政を市民の前に洗いざらい公表し公開しては、市民に於ける知る知識を提し、又御批判をおまかせし（弘報）、或は皆様の御意見を、市政の発展に之を反映させたり企画の上を参考として、り上げる（公聴）、更に根本的に市吏員たるものが公僕精神に徹して市民に奉仕すべきこと、これら三原則は互いに深いつながりをもつて同時に、並行して推進されるべきものであります。本市が例えは毎月市報を発行して全市民に配布し市政をお知らせしたり弘報委員を全市にわたって

弘報と公聴

およそ市役所は市民のたまたまの幸福に役立つ所以の役所であることは申すまでもありません。その取扱う事務は多種多様に亘つていますが、歸するところは納得の市政に対する正しい判断を立てていただき、しかる後皆様の協力を願ひます。又はみなさまのご意見や希望や苦情を、よくおききして施政上の参考にするというものが、い

芦屋市の民主化のために

「父、行って来るよ」「母、行っていらっしやい」「坊や、あつ！お父ちゃん忘れものソラッ」



公平・農業 委員を選任 任期満了の公平委員の補充はさる7月21日の市議会に同意を得て川本良吉氏が再び選任されました。また農業委員会の選任委員には、同じ市議会において推せんされた朝比奈貞雄、鳥原重夫と農業協同組合・農業共済組合推せん員の極楽地武次郎の三氏が選任されました。

自衛隊々員の募集 防衛庁では今回全国で約二万三千名の自衛隊員を募集することになったので御希望の方はお申込み下さい。志願案内及び志願票は市庶務課に備えつけあり、詳細については同課にお問合せ下さい。

